

ポニーテツシュな

幼なじみに淫紋が



とある日の  
登校中



コイツは俺の昔からの  
幼なじみの安藤夏樹。



本当に小さい頃から  
一緒にいるせいから  
大抵の遊びはコイツと  
してきた。

なんせコイツは  
あまり女性らしさを  
全く見せない。



昔から男勝りな性格で  
女の子なら嫌がるような  
事も進んでやるような奴だ。

俺には兄弟は  
いないがコイツには  
そのようないな  
感情になる。



なんやかんやあり  
この年まで  
ダラダラつるむ  
ようになり  
今の関係になっている。



そんじゃあ  
また放課後ね！

あっ!! マズい!!  
カナと約束して  
だったんだ!!  
急がなきゃ!

おう



まったく…

相変わらず  
騒がしいヤツ…

タタタ

タタタ…



おう、夏樹の  
友達の：  
アイツは？

ういーす  
ってあれ？  
夏樹？

あ、大山君



そ、そうか…  
朝はそんなこと  
なかったのにな…。

なんか  
立っているのも  
やっとな感じ  
だったからね。

夏樹なら  
早退したよ。

えっ！？  
なんで！？

急に体調が  
悪くなったみたいで  
保健室行って  
そのまま早退  
したっぽい

30%...





全然  
治まらない…

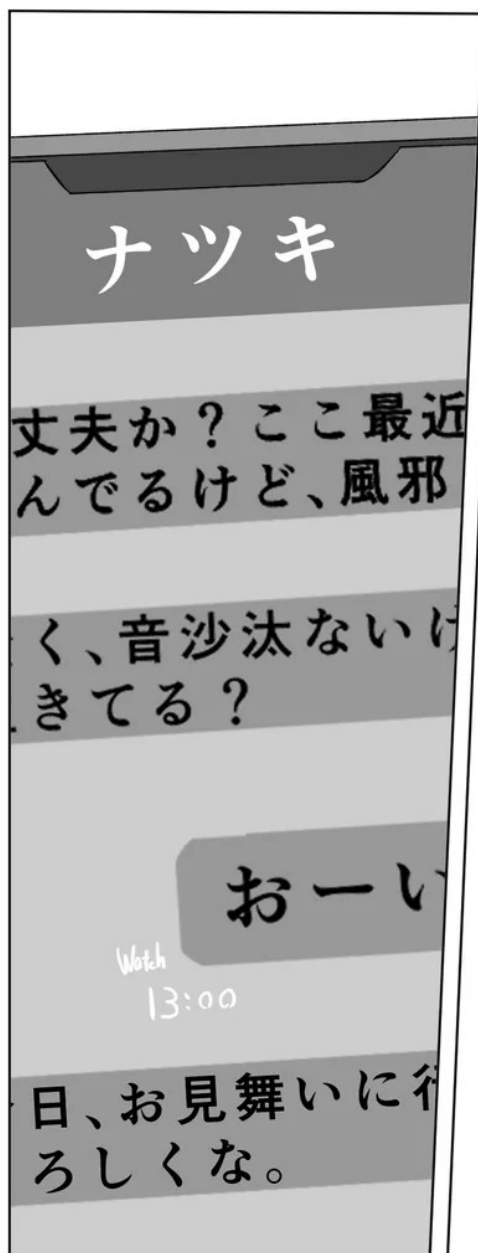
な、何で…

か、身体が…  
アツイ…



このままじゃ  
身体がどうか  
なっちゃいそう…

うっ…  
こ、このままじゃ…





あっ大山です  
夏樹さんのお見舞いで

…はい。

開いてます…  
どうぞ…



おっ  
夏樹じゃん

最近、学校休んでる  
みたいだったから  
見舞いに来たんだ。

う、うん…

それで、どう？  
体調は







それで：  
その症状は  
いつから？

あの日、早退した  
日からずっと  
こんな感じで…。

ほう…  
病院には  
行ったのか？

うん…  
でも、症状は風邪と  
変わらないから  
安静にするしかないって



はあ！？  
それって具合悪くなった  
日からずっとじゃねえの！？

う、うん…  
でも、毎日連絡は  
くれるし…

生活に困らないお金は  
置いていって…



そういえば  
おばさん達は  
どうしてるの？

うん…  
お父さんとお母さんは  
両方とも仕事が忙しく  
なっちゃって  
家にはいない…

え…  
い、いつから？

3日前から…



それでも  
今、独りなんだろ!?

どう考えても  
おかしいって!!

で、でも日に日に  
体調は良くな  
ってるし…

ど  
どこが!!  
さっきみたいに  
倒れたら  
どうするんだ!?



お前、まだ熱でも  
あるんじゃないか?

ヒト



そ、その原因も  
わかってるから…

いやいや…  
お前…



だから、もう  
大丈夫だから!!

今日はもう…!!



うおっ!!  
ど、どうした  
急に…!!

ヒッ

ヒッ



雄二の  
せいだよ…  
♥

雄二があたしに  
構うから…

私のココロ…  
すっごいエッチなこと  
になっちゃた…  
♥

ヒッ

ヒッ

ヒッ





夏樹：  
どうしちゃったんだ…!?



もう  
イキそうなの？

フフッ…  
ビクビクして  
カワイイ…

な、夏樹…!!



愛し合って。

今から、互いに  
目一杯…



まだ射精したら  
ダメ。

これからもっと  
気持ちいいから。

ズッ



私の膈中にいっぱい  
出し入れして

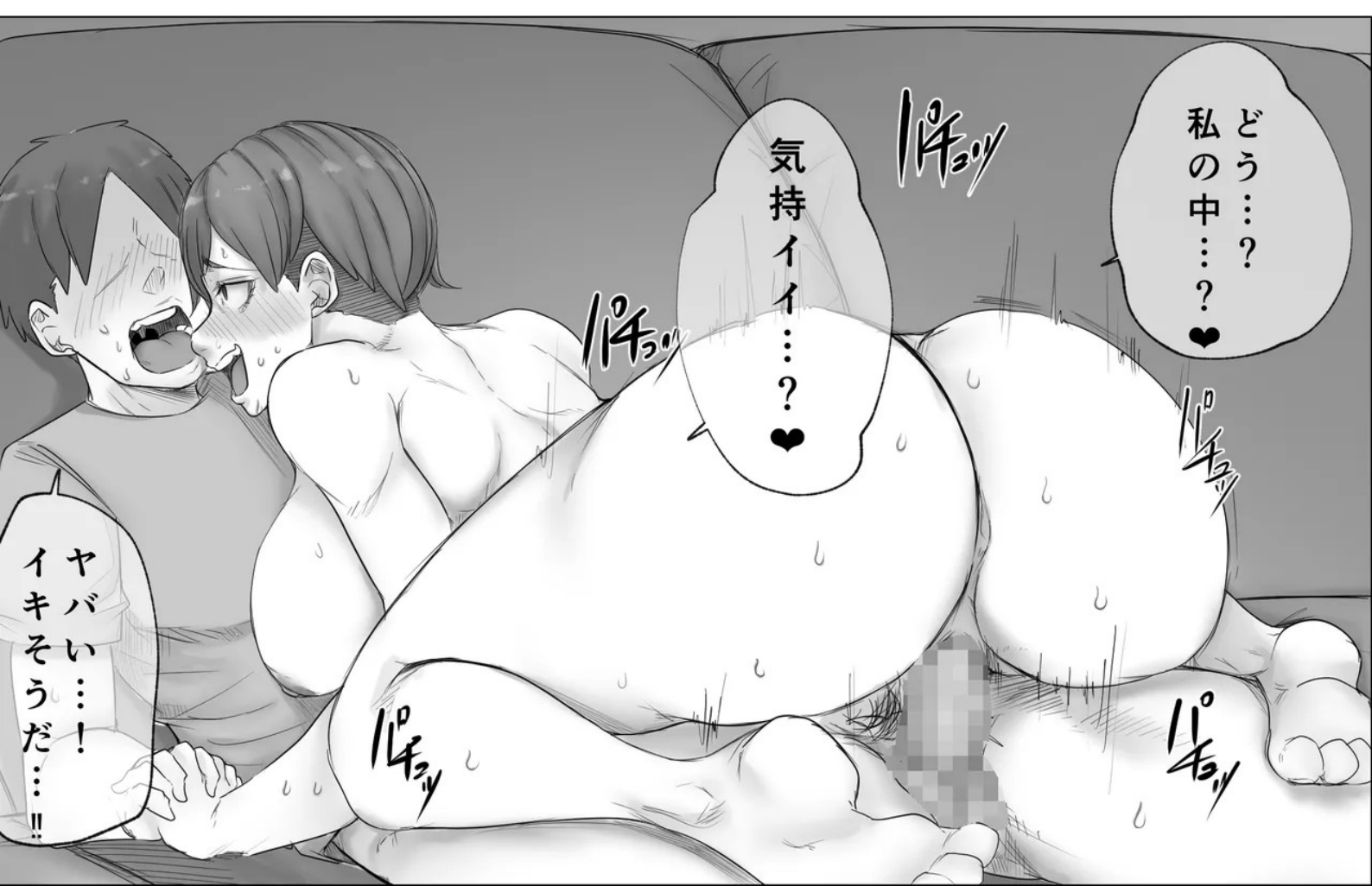
ぐちゃぐちゃに  
かき混ぜて…

サイコーの  
エッチしよ…♡

ズッ  
ズッ

ズッ  
ズッ







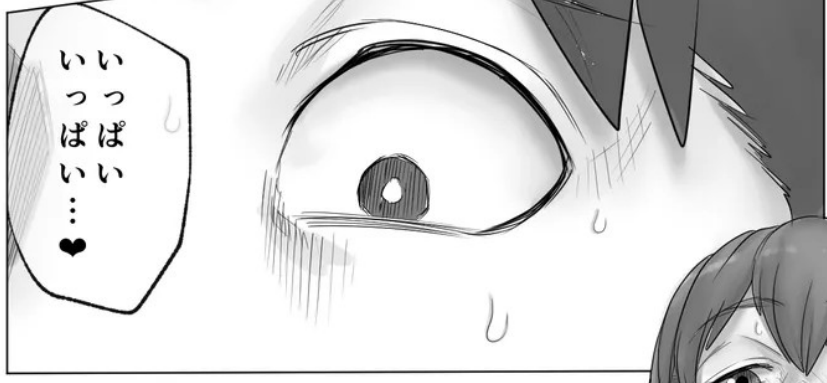




まだまだ  
エッチな  
気持ちで



でも、まだ  
物足りないよね♡



いっぱい  
いっぱい…♡



そのチ○ポを  
私の膣中にもっと  
深く突き刺して♡

いいよ…  
その、犯す気マンマンに  
イライラしている…

ズッ

ズッ









んふ…

あ、あんだけど  
出したのに  
まだ…

まだまだ  
だよね♡

ビキッ

ビキッ



まだまだ  
これから…♡

もっと私のここを  
いっぱいっぱい  
犯せるでしょ…？♡

満足して  
いないよね？♡

ハアッ♡

ハアッ♡

ハアッ♡

ハアッ♡

♡

ほあ♡



お互い狂ったかのように

行為に夢中になつていた。



それからというもの…俺は、この日の起こった事を忘れるかのように

無我夢中でセックスをした。



頭は常に麻痺した感覚に襲われ夢か現実か曖昧なまま

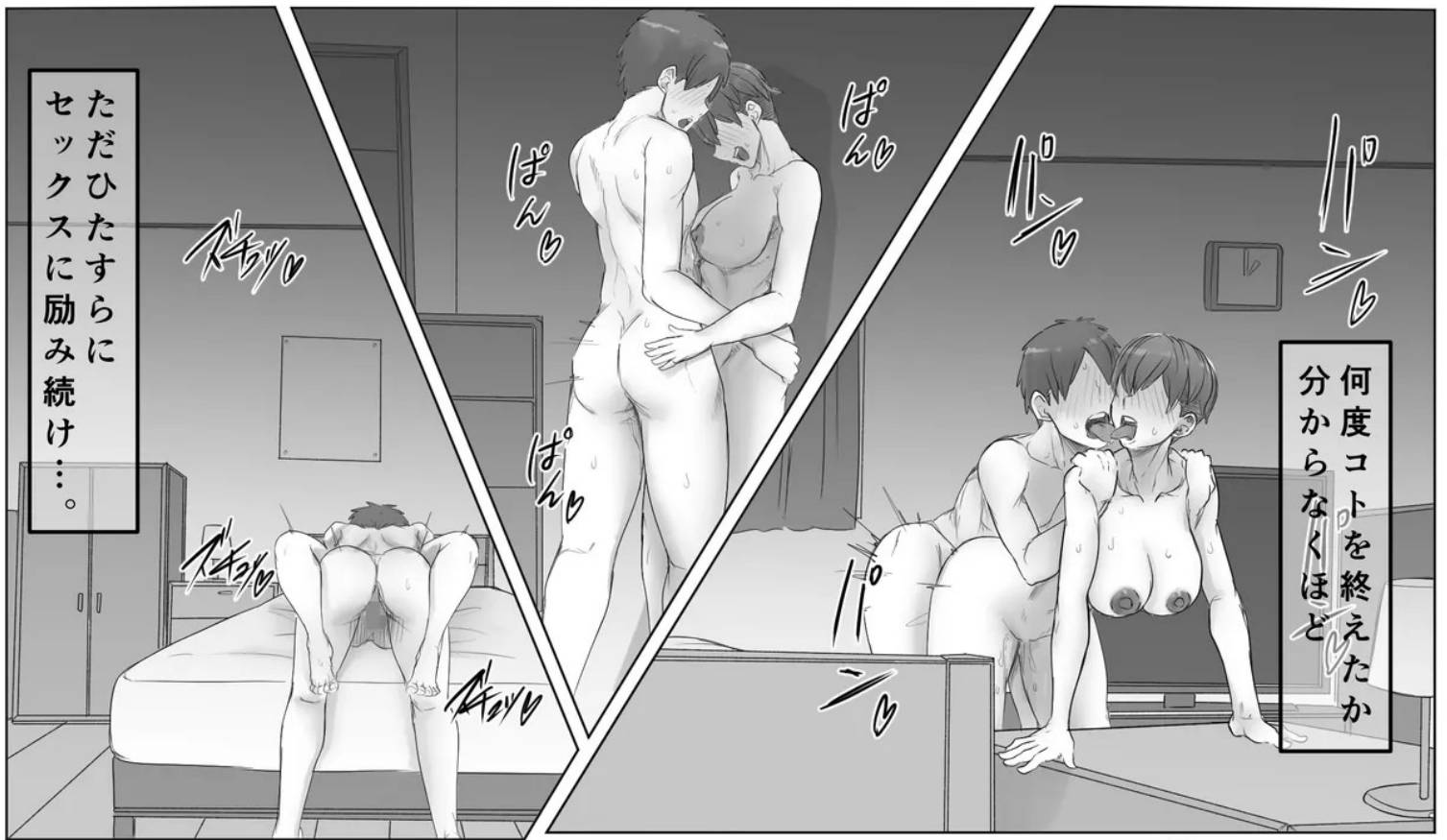
ひたすら互いの身体を求め続け

ほん

ほん

ほん

ほん



ただひたすらにセックスに励み続け…。

何度コトを終えたか分からなくほど

次の日の朝になつていた。

気が付けば夜が明けば

な、なんだったんだ昨日のは…







うわああああああ！！  
サイアクだああああ！！！！

オワツたああああ！！

こんなことに  
なるなんてえ！！！！

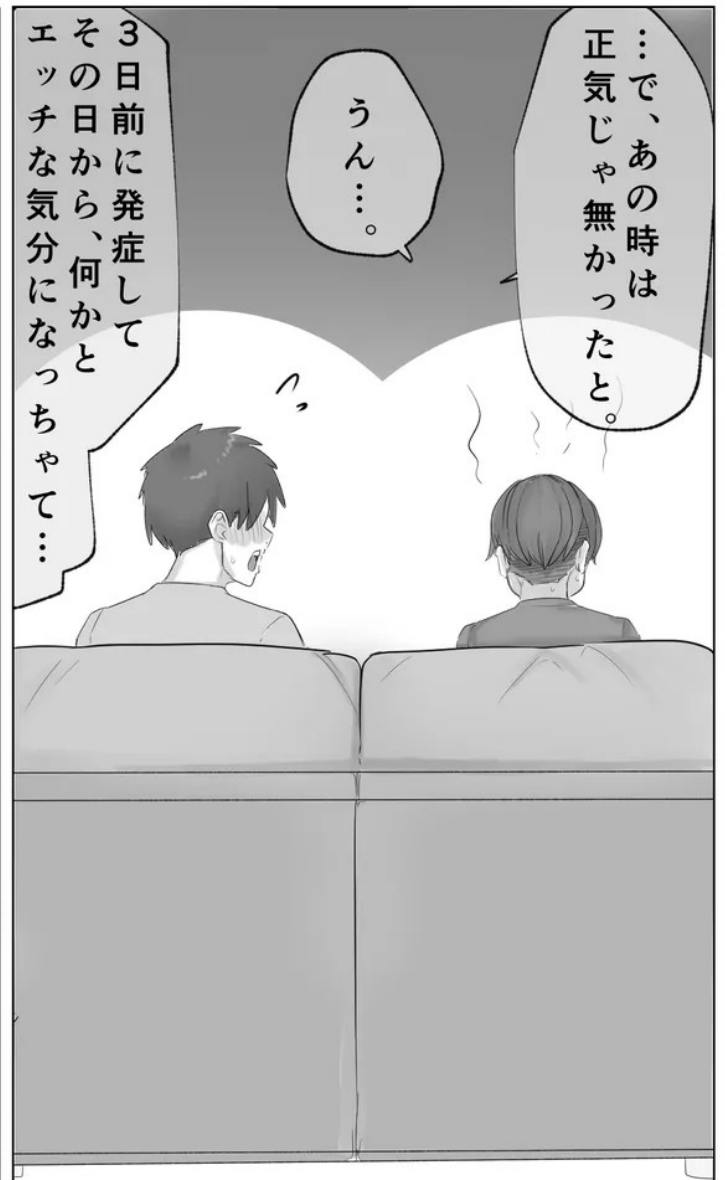
恥ずかしいいいい！！



それで  
俺が触ったことが  
トリガーになって  
暴走しいたと。

そ、そうみたい  
自分でも訳わからな  
いけど  
そういうコトっぽい…。

な、なんじゃそら…



…で、あの時は  
正気じゃ無かったと。

うん…。

3日前に発症して  
その日から、何かと  
エッチな気分になっ  
ちやて…

